

# 民具とアートとアーカイブの研究所（民具ラボ）

## 研究企画公募2025 募集要項

民具とアートとアーカイブの研究所（民具ラボ）は、この度、油谷満夫さんが収集するコレクションを主な対象にした民具とアートとアーカイブに関する研究企画を公募します。

### 1. 背景

民具とアートとアーカイブの研究所（民具ラボ）は、民具とアートのアーカイブについて、実験や観察、対話を通じて調査・検討する研究者や表現者、ボランティアによるプロジェクトです。

2024年度から、収集家・油谷満夫さん（昭和9年生、秋田市在住）が集める50万点を超える民具などを対象に、研究者や表現者とボランティアが協力し、分類整理や価値の検証、記録を行うプロジェクト「1/1000油谷コレクション」に取り組んでまいります。2025年度は、同プロジェクトに関わる関係者を中心に「民具とアートとアーカイブの研究所（民具ラボ）」を立ち上げ、幅広く参加者を募り、保存・継承、活用に向けた実証的研究を進める計画です。

▼プロジェクト「1/1000油谷コレクション」のこれまでの活動

<https://x.gd/dCtM6>

### 2. 趣旨

本公募事業は、油谷満夫さんが収集するコレクションを主な対象として、民具やアート、アーカイブに関する研究企画を公募し支援することで、民具などを創造の資源として保存・継承、活用するための環境整備やプログラム開発といった実証的研究を進め、その成果を広く社会に還元することを目的とします。

### 3. 概要

#### (1) 概要：

油谷満夫さんが75年以上かけて集めた50万点を超える未整理・未分類の民具などについて、倉庫から取り出し、分類整理や活用、記録に取り組む「分類整理活動」の期間中に秋田市文化創造館を拠点とした、民具などを用いた研究企画を募集します。研究の内容は、油谷さんのコレクションを対象にした保存・記録・活用に関わるものであれば、ジャンル・形式は問いません。

#### (2) 支援対象期間：2025年8月3日（日）～9月4日（木）

※分類整理活動のスケジュール詳細

| 月日             | 内容              | 会場       |
|----------------|-----------------|----------|
| 8月3日（日）        | 倉庫から搬出          | 倉庫       |
| 8月4日（月）        | 会場へ搬入           | 文化創造館    |
| 8月6日（水）～22日（金） | 分類整理活動          | 文化創造館    |
| 8月23日（土）       | 研究発表会           | 文化創造館    |
| 8月24日（日）       | 梱包              | 文化創造館    |
| 8月25日（月）       | 会場から搬出<br>倉庫へ搬入 | 文化創造館／倉庫 |

- (3) 主な会場：秋田市文化創造館（秋田市千秋明徳町3-16）  
油谷さん所有の倉庫（秋田県内各所）他

#### 4. 油谷満夫さんの収集物の特徴

- 明治～平成時代に、庶民が暮らしの中で実際に使ってきたものを中心に収集されている。なお、収集は現在進行形で行われている。
- 農具、美術品、書籍、玩具、食品パッケージ、プロマイド、看板・広告、個人の日記や手紙等、収集の対象は極めて幅広い。さらにそれらのほとんどが、未整理・未分類で倉庫に保管されている。
- 収集されたものの用途や来歴等の情報のほとんどは、油谷さんが記憶されている。
- 収集物は、秋田県内各所の倉庫を中心に保管されているが、環境は恵まれているとは言えず、劣化が進んでいるものも少なくない。

※収集物の概要はInstagramをご参照ください。

<https://www.instagram.com/aburaya.aca/>

#### 5. 応募資格・条件

- (1) 本公募事業の趣旨に合致する企画であること。
  - (2) 自立的に研究を遂行できること。
  - (3) 日本語による連絡調整が可能であること。
  - (4) 心身ともに健康であること。
  - (5) 公序良俗に反しないこと。
  - (6) 油谷満夫さん及びその収集物に対して敬意をもって接し、油谷さんの許可なく毀損、廃棄、損壊、破壊や持ち去りをしないこと。
  - (7) 秋田市文化創造館の施設利用に係る規約を遵守すること。
  - (8) 研究奨励金を受給できる日本国内の有効な銀行口座を所有していること。
- ※大学やその他の研究機関に所属する研究者や学生以外の応募も歓迎します。
- ※個人、グループいずれによる応募も可能とします。グループの場合は、構成員のうち主催者との連絡窓口となる1名が上記（2）及び（7）の条件を満たしていれば応募可とします。

#### 6. 研究活動の支援内容

- (1) 活動場所の提供
  - 上記3. (2) 実施期間中においては、秋田市文化創造館2F「スタジオA1」の一角を活動場所として無償で提供します。
  - 開館時間は9時～21時（火曜休館）。
  - Wifi有、プリンター、スキャナ準備予定。
- (2) 紀要・発表会を通じた研究過程や成果の発表機会の提供
  - 2026年3月末日までに研究紀要を発行します。
  - 上記3. (2) 実施期間中に、研究過程や成果についての発表会を開催します。
- (3) 油谷さんの収集物を用いた研究実践の機会提供
  - 油谷さんの倉庫の視察ツアーに参加いただけます。
  - 油谷さんの収集物を直接的に用いた研究に取り組んでいただけます。
- (4) 研究奨励金の支給  
1件の研究企画に対し、研究奨励金1万円（税込）を支給します。

## 7. 応募方法

フォームに必要事項を記入し、申請してください。

<https://forms.gle/hxnayjhYzXvjVEd5A>

## 8. 応募締切

2025年6月13日（金）23:59必着

## 9. 応募にあたっての注意事項

- (1) 応募者・団体の名称、研究企画のタイトルや概要、研究活動の様子（写真、動画）については、ウェブサイトや研究紀要などにより公開することがあります。
- (2) 上記3. (2) 実施期間中に開催する発表会での発表もしくは、研究活動終了後に報告書の提出をお願いします（両方参加も可）。発表会の内容や報告書については、ウェブサイトや研究紀要などにより公開します。
- (3) 応募のあった研究企画について、今後も継続的に取り組むことが計画・予定される場合、当研究所から協働のご提案をさせていただく場合があります。
- (4) 応募に際して提出いただいた個人情報は、本研究企画公募事業の遂行にのみ用います（但し、応募者本人から同意を得た場合を除く）。

## 10. 選考など

応募のあった企画は、応募資格・条件を満たしていない場合を除いて全て採用する計画です。ただし、応募件数が極めて多数で、会場の規模や実施期間などに鑑みて全ての受け入れが不可能であると判断した場合は、油谷さんと主催者で協議し、採用件数を絞る場合があります。

その場合は、6月20日（金）までに結果を通知させていただきます。

## 11. 主催者・お問合せ先

NPO法人アーツセンターあきた（担当：三富、岩根）

〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12-3 アトリエももさだ内

TEL：018-888-8137 FAX：018-888-8147 E-mail：[research@artscenter-akita.jp](mailto:research@artscenter-akita.jp)  
[www.artscenter-akita.jp](http://www.artscenter-akita.jp)